

防災訓練等指導業務報告書

リーダ	ファシリテータ	ファシリテータ	ファシリテータ	ファシリテータ	事務局長	事務局

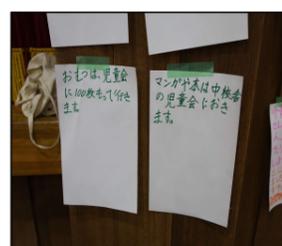
研修団体名	新居浜市立中萩小学校	住所	新居浜市中萩町6-61	電話	41-6225
研修日時	令和6年2月5日 月曜日	研修対象者	中萩小学校 5年生	研修人数	120名 12グループ
研修場所	中萩小学校 体育館	研修目的	有事に於ける避難所運営の体験を行う。		
講師	馬越 健	ファシリテータ	近藤・越智・菅 (秀)	オブザーバー	衣川・川端・菅(春)・岡部 中萩連合自治会 7名

事前打合せ

日時	令和6年1月22日 月曜日	15時30分~16時30分	場所	中萩公民館
参加者 研修者	小学校 担当教員3名	参加者 ネットワーク	馬越リーダ、衣川推進員	

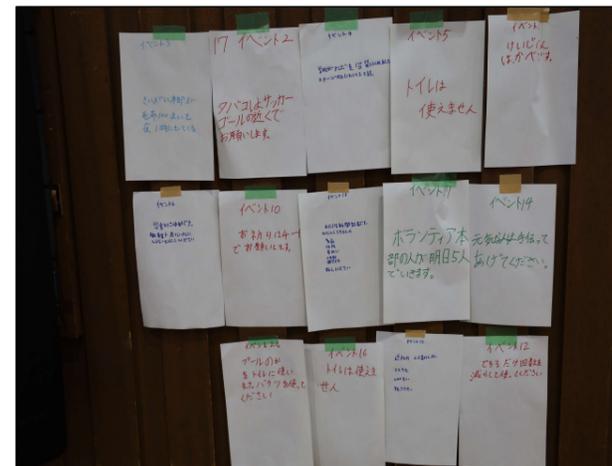
訓練等指導報告

- HUG研修の感想
- ケガや外国人、家族などで振り分けを考えるとそこから実践していくこととても大変だと感じました。すべての事を通して、避難所の運営をしてくれる人はとても大変だと思いました。もし地震が起こった時にはそっせんして避難所のでったいをしていきたいと思いました。
- いろんな人がいて分けるのが難しかったです。保健室にいろんな人を入れて大変だった。でもやりがいがあった。もし災害がおきたら自分達が今日みたいにやらないといけないと分かったので頑張りたいです。
病气などの人が多すぎて保健室に入らなくて分けるのがむかしかったです。それに掲示板にお知らせした情報が地図と対応しませんでした。災害が起きたら本当にやらないといけないことで大変です。
- みんなの考えがごちゃごちゃになったのと各役割がはっきりしなかったことができなかつたのもし災害が起これたらこの反省を活かして皆の役に立ちたいと思います。
皆の役割、分担をして活動して多くの方が安全に生活できるように頑張りたいです。
- バス旅行の人たちがバラバラになってかためて一緒のグループとして集めることが大変だった。家族の人が見当たらない人を前のほうにした。トイレに行きたい人はトイレの近くにしました。
- 僕の班で難しかったことは、人々の情報をどうして欲しいか何が起こるかを判断して、どこに来てもらうかを考える事が難しかったです。
次々と人が来たので置く場所をすらさいといけないことがこまった。災害が起きる前からどんな人がいるかを理解した方がいいと思いました。
- 災害の厳しさ、苦しさがよく分かった。受付が大変であった。意思疎通ができてなくて災害がきたら大変になりそうである。これから災害が起きたら、すぐに対応できるように普段から頑張りたいです。



発行番号No.

令和6年2月5日



- 講師寸評
中萩小学校体育館にて5年生120名のHUG講習会を行いました。中萩小学校は昨年度に引き続き2回目です。12グループに分けて体育館の床を利用して行いました。当初は、HUGの理解に時間がかかり上手にいかない、グループもありましたが後半はスムーズに進んでいました。良かった所は、掲示板にお知らせする内容で大事なことは「量」とOで囲んで強調したグループがいたことです。児童たちが大人になった時に少しでも覚えてほしいと祈ります。